

使用上の注意

- 振らずに使用すること。振ると最後まで使用できなくなる恐れがあります。
- 使用前に生地の目立たない箇所に少量スプレーして、シミや変色等の異常がないことを確かめてから使用すること。
- 生地の近くから1ヶ所に集中してスプレーするとシミになることがあります。
- 金具やボタンなどにかかるとツヤが無くなることがあるため、事前にアルミホイルなどで覆ってからスプレーすること。
- ドライクリーニングできない衣類、絹製品、和服、毛皮、皮革、ゴム、プラスチック、エナメルなど光沢のあるものには使用しないこと。
- 家具、塗装面、フローリングにかかるとシミになることがあります。
- 缶を真横に向けて使用しないこと。ガスだけが出て最後まで使い切れないことがあります。
- 衣類やザックには、着用した状態で直接スプレーしないこと。
- 人やペットに向けて使用しないこと。
- 乳幼児、子供の近くでは使用しないこと。

安全上の注意

- スプレーは吸い込むと有害です。吸い込むと咳が出たり呼吸困難になるといった呼吸器系の症状が出たり、肺炎などをおこす恐れがあります。必ずマスクを着用して使用すること。
- 風通しの良い屋外で風上から使用して、スプレーを吸い込んだり、かからないように注意すること。
- 室内、車内など閉め切った場所ではしようないこと。
- 足元付近に使用する際は、屈み込んだり、顔を近づけず、対象物と顔は最低30cm以上、できるだけ離してスプレーすること。
- 大量に吸い込んだ場合、直ちに新鮮な空気のもとに移動すること。異常を感じたら、直ちに仕様を中止し医師の診療を受けること。
- 肌にかかった場合、直ちに石鹼と水で洗い流すこと。
- 目に入った場合、直ちに大量の水で洗い流し、医師の診療を受けること。
- 誤飲した場合、水で口の中を洗い、医師の診療を受けること。
- 溶剤は引火性のため。スプレー中やスプレー後の乾燥中はタバコ火やコンロなどの火気を近づけないこと。

保管上の注意

- 直射日光や火気をさけ、子供の手の届かない涼しい場所に保管すること。
- 暖房器具（ファンヒーター等）の周囲は、温度が上がり破裂する危険性があるので置かないこと。
- 缶の錆を防ぐために、水回りや湿気の多い場所に置かないこと。

火気と高温に注意

- 加圧されている製品のため、下記の注意を守ること。
 - ①炎や火気の近くで使用しないこと。
 - ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
 - ③温度が40度以上となるところに置かないこと。
 - ④火の中に入れないこと。
 - ⑤使い切って捨てる。
- 炭酸ガス使用